

# 審査講評

驚きでした。応募された作品はいずれも素晴らしく、私はこれ迄に各地の県展や市展の審査をさせていただきましたが、その中でトップクラスに値する作品群と思えました。ただちょっと残念に思ったのは人物を被写体とした作品の応募が少なかったこと。何年か前からプライバシーの問題や肖像権について必要以上にウルサイ風潮になってしまいました。とは言え、写真の持つべき記録性を考えると、やはりその時代時代を考えたとき、人の暮しやその時代の変化を残しておきたいと、写真を撮る人間として私は常に思っています。被写体となる人の人格権を疵付ける写真は困りますが、近頃どうもそれに縛られ過ぎている感もある様です。どうも話は逸れてしまいましたが、今回の作品展は実に見事と思えました。

## ■いわき市長賞 郷愁 柏館 健

ズラリと並べられた 200 作品の中で一際目立ったのが柏館健さんの《郷愁》。静けさの中に美しさを漂わせ、画面バランスも良く、題名どおり、見る者に郷愁を感じさせてくれる作品と思えました。残り柿はよく写真の題材にされる被写体ですが、バックの木造の建物の大きさや古さ、その手前に枝を上げた柿の木がバランスよく立ち、これだけでも被写体として出来上っている上に降る雪が更に味を加えています。更に良かったのが白いバックとなった空と雪のトーン周辺の色調をやや落し気味にしているのが中央部が引き立ち、見る者を魅了させてくれる作品と思えました。

## ■市議会議長賞 やんちゃ姫 横山もと子

余分な部分を省き、思い切り寄り、見せたいものだけを見せていった感じがしますが、その中に込められた奥の深さが感じられました。外から帰り家に入る時は足を洗って上がる様に躡けられているのでしょうか。水から上げた可愛らしい左足に掛った水の動きの瞬間、実に見事なタイミングとシャッターチャンスに感心致しました。写し込まれた部分を見ていると、周辺や幼女の体の動きまでもが想像出来る気が致しましたし、蛇腹模様の衣服もこの作品にハナを添えている様です。

## ■教育長賞 海岩模様 大津賀禮子

初めにこの作品を見た時は、氷の造り出された模様と思いましたが、よく見るとどうも違うらしい。何かと思いましたが干潮時の岩。こんなきれいな岩があるのかと驚きましたが、モノクロームのトーンを硬調にすることによって実物より更に美しいパターンに仕上げられたのだらうと思えました。手前の美しさを強調しながら奥行きを出し、画面全体のバランスも良く美事な作品に仕上げられたと感心致しました。

2015年3月4日

審査員 齋藤康一

(写真家)

# 第44回

# 写真の部 入賞者

賞名	題名	氏名	住所
いわき市長賞	郷愁	柏館 健	金山町
いわき市議会議長賞	やんちゃ姫	横山 もと子	石森
いわき市教育委員会 教育長賞	海岩模様	大津賀 禮子	内郷高野町
《佳作》			
いわき商工会議所 賞頭	ぼくらの星空	吉田 暁 欧	平下神谷
いわき市文化協会 会長賞	空を翔ける少女	江尻 乃 亜	泉町下川
福島県報徳社賞	はじまりの予感	佐藤 進 吾	平
美術館友の会賞	水 中 華	葛原 博 昭	中央台
社団法人 いわき観光 まちづくりビューロー賞	花 滝	高橋 濟 男	錦町
〃	お は な し	小野 貞 夫	中央台
福島県営業写真館協会 いわき支部賞	故 郷	中川 司	好間町上好間
昭文堂賞	紅 葉	鍛治 邦 雄	中岡町
東日本国際大学賞	絆	角田 駒 雄	内郷高野町
Y K 写真工房賞	秋のシンフォニー	菊地 ケサ子	平赤井
小百合賞 (有)磐植	響 宴	酒井 和 重	平
カメラのキタムラ賞	雅	野木 道 弘	常磐松が台
カメラの矢吹賞	神 秘	石田 俊 一	泉町滝尻
いわき写真協会賞	母 と 娘	早坂 慧 子	平赤井
常磐工業株式会社賞	荒ぶる波に挑む (いわき市豊間海岸)	増井 俊 一	平
イタリアンレストラン テラツツァ賞	郷 の 散 歩 道	久田 和 江	平
丸貞かまぼこ賞	玉 露	望月 治	平赤井
源グループ賞	平安から未来へ星めぐる阿弥陀堂	山本 敏 和	中央台
だいこん家賞	祭 化 粧	舛井 美智子	平谷川瀬
有限会社 プディングアリス賞	初夏の陽射し	荒井 真 治	平赤井
写真ギャラリー コールピット賞	イ ヨ ボ ヤ	齋藤 吉 久	平下神谷
ミモザギャラリー賞	笑 顔	蛭田 光 典	常磐藤原町
丸秀水産株式会社賞	港 は 楽 園	丹野 孝	桜ヶ丘

# 審査講評

いわき市には何度か日の出の撮影にきておりましたこともあり、今回写真審査に参加出来ましたことを大変嬉しく思います。

多数の応募作品から写真に対するみなさんの意識の高さを感じられます。市民のかたの応募ということから、この土地で沢山の市民のみなさんに写真が普及し愛されている事を様々な応募作品から感じられました。

応募された作品はどの作品も素晴らしくハイレベルな作品審査になりました。

写真はその人の心が映る心の表現と私は思っています。

今回、美術展に対する市民のみなさんの写真を撮った時の気持ちや撮影意図を出来るだけ感じ取りながら私自身の心に触れた作品を選ばせて頂きました。

全体を通して感じたことは、いわき市は自然が多いところですので、自然風景が圧倒的に多いと思って来ましたが、風景が少なくお祭りや子供達といった日常的な人とのつながりを描いた作品や、一瞬の時間を止めたものと色々なジャンルにとらわれることなく多様な表現がされており素晴らしい魅力あふれる写真公募展と感じました。

## ◆ いわき市長賞 「耐える」 根本隆意

水かけのお祭りでしょうか。お祭りの中で水をかけられて耐えながら立っている人と、バケツを持って水をかけている人、そして飛び散る水しぶき。周りで見つめる人々。

逆光で背景を黒く落ち込ませる事でバケツから掛けられる水しぶきの飛び散る様子が黒バックの中で素晴らしい躍動感を描き出しています。シャッタースピードを早くして水しぶきを見事に止めてとらえ、一つの画面に祭りの迫力と躍動感が凝縮している素晴らしい一瞬を捉えた作品と感じました。

## ◆ 市議会議長賞 「めんこいネ」 長谷川清夫

モノクロで仕上げた作品の中でひときわ目を引いた作品でした。

愛らしい子供のお祭りの支度、そして手の動き、見ているこちら側も可愛らしさと愛らしさ、微笑ましく思う作品です。バックにずっと仁王立ちに立つ大人と子供の動きが相対して、シャッターチャンスをとらえた素晴らしい作品でタイトル通り「めんこいネ」が合う作品だと思います。

## ◆ 教育長賞 「風雪と舞う」 齋藤吉久

雪の舞う寒いなかでのお祭りの様子。3人の舞子さんの絶妙なバランスが画面に生きています。画面全体が暗くなりがちなかで雪の存在が大きく引き立て役をしている一瞬を切り取った素晴らしい作品です。

自由な発想や感覚で、写真を撮ることの楽しさ、そして応募された作者の写真に対する想いに込められた数々の作品。今回沢山の写真との出会いによって改めて写真の素晴らしさを感じた充実した時間でした。

ありがとうございました。感謝。

2016年3月2日

審査員 金子 美智子

(写真家)

# 第45回

# 写真の部 入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	耐える	根本隆意	内郷御台境町
いわき市議会議長賞	めんこいネ	長谷川清夫	四倉町
いわき市教育委員会 教育長賞	風雪と舞う	齋藤吉久	平下神谷
《佳作》			
いわき商工会議所 会頭賞	鳥居が消えた日	横山孝	石森
いわき市文化協会 会長賞	なかよし	早坂慧子	平赤井
福島県報徳社賞	彩りの刻	長谷川恵子	四倉町
美術館友の会賞	人馬一体	高橋濟男	錦町
社団法人 いわき観光 まちづくりビューロー賞	輪(りん)	馬場喜代治	四倉町
〃	あそぼうよう	山本敏和	中央台
福島県営業写真館協会 いわき支部賞	幻想	中川司	好間町上好間
昭文堂賞	春艶	加澤都子	小名浜
東日本国際大学賞	壮快	増井俊一	平
YK写真工房賞	杜の祭	森谷祐治	鹿島町船戸
小百合賞 (旬) 磐植	残月と渡り鳥	早坂公男	平赤井
カメラのキタムラ賞	星降る山櫻	丹野稔	平谷川瀬
カメラの矢吹賞	秋穫	湯田由美	平
いわき写真協会賞	長寿の笑顔	佐藤加世子	平
常磐工業株式会社賞	激走、大空へ!	橋本一徳	若葉台
イタリアンレストラン テラツツァ賞	別れ	石川義紀	小名浜
丸貞かまぼこ賞	波濤	園部憲子	北茨城市大津町北町
源グループ賞	星夜	鈴木達也	平
だいこん家賞	ヴェール	酒井英治	山田町
有限会社 ブディングアリス賞	水中花	久田和江	平
写真ギャラリー コールピット賞	牙をむく怒濤	四家 和也	内郷高坂町
ミモザギャラリー賞	メルヘン!	茜潤	桜ヶ丘
丸秀水産株式会社賞	最高潮(秩父夜祭)	泉武子	金山町

## 審査講評

審査会場に並べられた応募作品を前にして、私は一瞬、全国規模の写真コンテストの審査に当たるのかなと思ひ、担当の学芸員の方に尋ねてしまいました。昆虫や鳥類、自然界のほんの一瞬の妙を巧みに捉えたネイチャー写真から、祭事やファミリー写真、スタジオにおける静物撮影と、豊富な題材のみならず、完成度の高い作品群に驚かされたからです。と同時に、いわき市の写真文化の熟成ぶりを、この目で感じることもできました。最終選考に残った作品はどれも甲乙つけがたく、とても悩みぬいたのも事実です。大好きな写真に対してテーマを持ち、長年取り組み、失敗を重ねても諦めずにこだわり続けることにより、次第に余分なものがそぎ落とされ、テーマ性が明確となり、見るものに感動を与える作品が誕生すると思うのです。

### ◆ いわき市長賞 「波濤暮色」小野貞夫

荒れ狂う波濤が夕日を浴びてとても幻想的です。地元の海を見続けてこられたからでしょう、撮影の時間帯が実に的確で、横長に切り取った構図も荘厳な海の表情を際立たせています。そんな中、平然と飛び交うカモメの姿に、人間の及びもつかない、自然界の生きものたちのたくましさを感じ取ることができます。

### ◆ いわき市議会議長賞 「佳穂10才」増井やよい

かわいらしい少女をストレートに撮った作品ですが、少女の瞳の美しさと眼力に思わず引き込まれます。少女が笑うと記念写真になるところを、あえて笑わせない手法が流石です。唇に手を置く仕草もあどけないようで意味ありげです。予期せぬときにカメラを向けられ、とまどっている表情なのかもしれませんね。とても心に残る作品です。

### ◆ いわき市教育委員会教育長賞 「ポニーの詩」上原久子

予測もつかない行動を見せる馬と、逆光を巧みに組み合わせたとっても印象的な作品です。緑の地と咲き乱れる黄色の花々も、ドラマチックなシチュエーションを盛り上げてくれています。馬の行動をよく観察して、この場所に来るのをひたすら待ったのでしょうか。作者の実力の確かさが窺えます。

2017年3月8日

審査員 中村 征夫

(写真家)

## 第46回

## 写真の部 入賞者

賞名	題名	氏名	住所
いわき市長賞	波濤暮色	小野貞夫	中央台
いわき市議会議長賞	佳穂10才	増井やよい	平
いわき市教育委員会教育長賞	ポニーの詩	上原久子	内郷内町
《佳作》			
いわき商工会議所 会頭賞	書家	湯田由美	平
いわき市文化協会 会長賞	歓喜の舞	長谷川清夫	四倉町
福島県報徳社賞	Gift	佐藤進吾	平
美術館友の会賞	寒風の恵み	長谷川恵子	四倉町
社団法人 いわき観光 まちづくりビューロー賞	怒濤	酒井和重	平
〃	晩秋の華	菊地英夫	平赤井
福島県写真館協会 いわき支部賞	花園の目覚め	山田清	錦町
昭文堂賞	春を待つ	野木道弘	常磐松が台
東日本国際大学賞	早春の水辺	中野徳夫	小川町高萩
YK写真工房賞	まもりたいもの	mana-	小名浜岡小名
小百合賞 (旬) 磐植	黒川能(伝承500年)	篠崎良司	若葉台
カメラのキタムラ賞	艶姿	佐藤隆義	常磐下湯長谷町
カメラの矢吹賞	威風堂々	久田和江	平
いわき写真協会賞	砂の美	根本隆意	内郷御台境町
イタリアンレストラン テラツツァ賞	鎮魂の調	相馬聡	中央台
丸貞かまぼこ賞	2人の宇宙	杉瀬悠汰	常磐上湯長谷町
源グループ賞	朝霧	今泉弘	小川町上平
だいこん家賞	寸光	鈴木治子	常磐西郷町
写真ギャラリー コールピット賞	地球の神秘	吉田浩子	平下神谷
ミモザギャラリー賞	夢幻花	岩野保幸	平南白土
丸秀水産株式会社賞	氷貌	黒澤泰弘	平下平窪

## 審査講評

展示会場に並べられた二百点弱の作品は、本当に見応えがありました。作品の内容も、ミクロの世界から広大な星空までの多岐にわたる被写体の広がりがありました。また作品の主題も、美しい風景から人間の生活まで、さらにはドキュメント、そして心象風景というように、多岐にわたっていました。これらの多様性は、今後の展覧会の発展につながっていくものと思います。

審査基準の核心は、当該審査員をどれほど感動させることができるか、ということです。撮影技術はもとより、撮影者の視線、心のまなざしがしっかりと伝わり、そして作品に物語性と独創性がどれほど宿っているかが問われるのであり、私はそれらを注視しました。

審査を終えて今思うことは、今回の応募作品全体のレベルも、入選作品のレベルも、応募点数をずっと超えた質の高さがあったということです。紙面の関係上、上位三賞の感想を少し述べさせていただきます。

### ■いわき市長賞《夜明けの散歩》 岡 光明

一次審査のときから、私の視線を引き付けて離さないインパクトが宿っていました。一匹の小さなカニが被写体なのですが、強い磁力で私を見つめているのです。題名を見ると、《夜明けの散歩》でした。夜明けのドラマを感じさせるローキー調の表現、小さなカニを大胆にアップで描いたレンズワークなどどれも見事ですが、何といっても小さな生命の躍動感と物語性をとらえた視線が秀逸です。岡さんが八十代半ばと知り、さらに驚かされました。

### ■いわき市議会議長賞《晩夏》 太田 昭子

選ばれた被写体は、枯れたたばこです。おそらく、この被写体に感動してカメラを向けることのできる人は、なかなかいないでしょう。しかしながら、この作品から放たれる強烈な刺激は、まさに作者の好奇心と感動があつてのものなのです。つまり、「晩夏」という心象風景を心でとらえた太田さんの感性が、この独創的な作品を生み出しているのです。

### ■いわき市教育委員会教育長賞《国宝を守る》 柏館 健

長年にわたっていろいろなフォトコンテストの審査をしてきましたが、このような場面は初めて見ました。国宝の五重塔の雪下ろしは、まさに命がけです。命綱をつけながら必死で雪下ろしをする三人の存在が、五重塔の高さや大きさ、存在感を知らしめています。画面構成とフレーミングもしっかりしていますが、高速シャッターでとらえた降雪と落下する雪の表現も見事です。

以上が三賞の講評ですが、佳作に入選された方々の作品も本当に見応えがありました。これからも、みなさんが楽しい写真人生を謳歌されることを願っています。

2018年3月7日

審査員 鈴木 一雄  
(写真家)

## 第47回

## 写真の部 入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	夜明けの散歩	岡 光 明	錦町
いわき市議会議長賞	晩 夏	太 田 昭 子	小名浜
いわき市教育委員会 教 育 長 賞	国 宝 を 守 る	柏 館 健	金山町
《佳作》			
いわき商工会議所 会 頭 賞	満 天 の 塩 屋	丹 野 稔	平谷川瀬
いわき市文化協会 会 長 賞	笑顔が戻った安波祭	渡 邊 俊 恵	泉玉露
福島県報徳社賞	氷 湖 の め ざ め	黒 澤 泰 弘	平下平窪
〃	う そ ぶ く 煙	中 村 幸 稚	常磐上湯長谷町
美術館友の会賞	お母さん、早く～	野 木 道 弘	常磐松が台
社団法人 いわき観光 まちづくりビューロー賞	溪谷からの贈り物	富 岡 榮 子	内郷高坂町
〃	里 の 朝	草 野 喜 雄	中央台
福島県写真館協会 いわき支部賞	雄 渾	高 橋 光 夫	平下高久
昭 文 堂 賞	秋 彩	江 尻 敏 子	平北神谷
東日本国際大学賞	セクシーポーズ	望 月 治	平赤井
Y K 写真工房賞	暮 秋	加 澤 都 子	小名浜
小百合賞 (旬) 磐植	初めまして キアンコウ	渡 辺 芳 子	平
カメラのキタムラ賞	記 念 写 真	泉 武 子	金山町
カメラの矢吹賞	産 卵 の 時 間	鳥 海 陽 太 郎	平
いわき写真協会賞	清 爽 な 竹 ま い	長 谷 川 清 夫	四倉町
イタリアンレストラン テラツツア賞	寂	馬 場 喜 代 治	四倉町
源 太 賞	氷 紋	江 尻 利 一	泉玉露
〃	予 感	大 津 賀 禮 子	内郷高野町
だいこん家賞	愛 の 賛 歌	早 坂 公 男	平赤井
ミモザギャラリー賞	祈 り	岩 佐 辰 郎	小名浜大原

## 審査講評

大きな白い会場に並べられた180点の作品をじっくりと拝見いたしました。自然風景、祭り、街角のスナップ、人物ポートレートなど様々な分野の作品が並んだところをワクワクしながら見て巡りました。仕上げ、額装も様々で個性が現れています。昔と違ってプリントの紙の質感もいろいろなものを選ぶことができるので、写真の表現の幅も広がってきています。

全体的に見わたしてみると気持ちのこもった力作が並んでいます。仕上げも申し分なく、素晴らしい作品展になると確信いたします。

### ■いわき市長賞《人馬一体》 遠藤 文夫

真正面からとらえた馬の迫力が圧倒的です。望遠レンズ、高速シャッターで捉えた緊張感のある表情、動きが素晴らしいですね。地面を多くとり入れることによってかえってとっさに捉えた臨場感が出ています。絞りを開けたことによってピントの合った一人の気持ちに自分を重ねることができます。伝統的な相馬野馬追ですが、他県では見られない美しい、勇壮な迫力のある祭りです。

ミラーのようなプリント仕上げによって、よりシャープに表現されており、じっくりと近くで見たい作品です。人の表情だけでなく、馬の毛並み、重厚な衣装の質感まで描写されているのは、写真ならではの表現力です。見飽きない作品です。

### ■いわき市議会議長賞《朝焼の五月田》 江尻 利一

残雪の山が田植えを待つ水をはった田んぼに映り込んでいる、美しい里山の景色です。

圧倒されるスケールですが確かな技術でフレーミングされています。上部の山よりも水面に映り込んだ山と雲を多く切りとることにより、不思議な距離感を生んでいます。

朝日に照らされた荘厳な風景を心を落ち着かせて考え、しっかりと捉えた感動的な作品です。

### ■いわき市教育委員会教育長賞《冬歩》 田代 雅一

朝日を背景に幻想的な作品を創りあげました。人物の表情も自然でやさしい感じで、見る人もホッとさせられます。淡いオレンジに染まるやわらかな雪の質感もいいですね。仕上げにキャンバス地を選んだのも良かったです。写真でありながら絵画のように見える表現が、内容とマッチしています。

2019年3月6日

審査員 三好和義

(写真家)

## 第48回

## 写真の部 入賞者

賞名	題名	氏名	住所
いわき市長賞	人馬一体	遠藤文夫	平下神谷
いわき市議会議長賞	朝焼の五月田	江尻利一	泉玉露
いわき市教育委員会教育長賞	冬歩	田代雅一	勿来町
《佳作》			
いわき商工会議所 会頭賞	鷹匠	湯田由美	平
いわき市文化協会 会長賞	雲海に沈む磐梯山	新谷孝明	平
福島県報徳社賞	冒険者たち	吉田暁欧	平下神谷
美術館友の会賞	波濤と競う(平豊間海岸)	増井俊一	平
社団法人いわき観光 まちづくりビューロー賞	願い桜	田名部貞雄	石森
〃	星空へ架かる橋	小野優	茨城県北茨城市
福島県写真館協会 いわき支部賞	流麗	高山文雄	平
昭文堂賞	希望への陽	岡光明	錦町
東日本国際大学賞	春の予感	鳥海陽太郎	平
YK写真工房賞	まごの手	佐藤義道	常磐上湯長谷町
小百合賞 (旬) 磐植	出発!	葛原博昭	中央台
カメラの矢吹賞	真冬のクリスタル	渡辺久良	小浜町
いわき写真協会賞	童心の祈り	大竹哲弥	平赤井
イタリアンレストラン テラッツァ賞	君の笑顔	菅波雪乃	平下大越
源太賞	お手前	吉川俊紀	平下平窪
〃	米寿のよろこび	舛井美智子	平谷川瀬
だいこん家賞	光つつむ初日	山本敏和	平上荒川
ミモザギャラリー賞	昇陽幽玄	黒澤泰弘	平下平窪

# 審査講評

額装された作品が広い会場に並ぶ中、一点一点じっくりと拝見させていただきました。私は、目の前の光景をカメラやレンズの力を使いながら、どう自分なりに作品に仕上げたかを基準に審査して行きました。作品の内容は、自然風景から祭り、暮らし、人物、家族まで幅広く、楽しく見ていくことができました。

上位入賞を果たした作品は、いずれも「何を撮りたかったのか」が伝わってくるものばかりでした。写真は自己表現です。写真を通じて作者の思いが感じられなければ入賞とはなりません。作者が伝えたかったものは何か……という視点で、この展覧会を鑑賞すると、ご自身の写真ライフにきっとプラスの効果をもたらすことでしょう。

## ■いわき市長賞「特等席」小泉 裕

望遠レンズの「手前と奥の被写体を圧縮する力」を使い、迫力のある一枚を描くことができました。低い位置から見上げる角度で撮ったので、花火と観客の高さがぴったりと合っています。人物も重なりがなく、それぞれが花火を楽しんでいる様子が伝わってきます。

## ■いわき市議会議長賞「夕日差込む」江尻利一

雪が解け始めている様子から季節の移り変わりを感じるだけでなく、夕方のオレンジ色の光が森の様子をドラマチックに演出してくれました。木立の重なりを避けてフレーミングしているのも絶妙です。

## ■いわき市教育委員会教育長賞「洗濯日和」高木志津夫

一瞬、海外で撮られた写真かと思いましたが、よく見ていくと日本の光景でした。出会いの良さに加え、自転車で通過する人物がいいアクセントになっています。

## ■いわき商工会議所会頭賞「桜と共に…」田名部貞雄

樹齢を重ねてなお美しく咲き誇る桜と、すてきなご夫婦を縦位置で堂々ととらえています。順光で撮ったことで空や桜の色も美しく再現でき、誰もが共感できる作品になりました。

## ■いわき市文化協会会長「競演」相馬 聡

長時間露光による星の軌跡とホテルの光跡を競演させ、両者の時間をひとつにおさめています。山のシルエット部分にホテルを入れたことで光跡が浮かび上がりました。

2020年3月4日

審査員 藤 森 邦 晃  
(フォトコン編集長)

# 第49回

# 写真の部 入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	特 等 席	小 泉 裕	小名浜岡小名
いわき市議会議長賞	夕 日 差 込 む	江 尻 利 一	泉玉露
いわき市教育委員会教育長賞	洗 濯 日 和	高 木 志 津 夫	小名浜
《佳作》			
いわき商工会議所会頭賞	桜 と 共 に …	田 名 部 貞 雄	石 森
いわき市文化協会会長賞	競 演	相 馬 聡	中央台
福島県報徳社賞	浜 辺 の 朝	横 山 孝	石 森
美術館友の会賞	乱 光 跡	比 佐 勇	常磐上湯長谷町
社団法人 いわき観光まちづくりビューロー賞	そ れ ぞ れ	サ ト ウ シ ン ゴ	平
〃	水 か け 祭	遠 藤 文 夫	平下神谷
福島県写真館協会いわき支部賞	フ ェ ミ リ ー	吉 田 正 男	中央台
昭 文 堂 賞	里 山 風 情	高 橋 順 一	岩間町
東日本国際大学賞	シャッターチャンス	丹 野 孝	桜ヶ丘
Y K 写真工房賞	渚 夕 照	草 野 喜 雄	中央台
小百合賞 (旬) 磐植	光 彩	増 井 俊 一	平
カメラのキタムラ賞	湖 上 に 映 え る	根 本 隆 意	内郷御台境町
カメラの矢吹賞	Breakwater	安 藤 強	郷ヶ丘
いわき写真協会賞	ふ る さ と 情 景	高 萩 泰 義	鹿島町米田
イタリアンレストランテラッツァ賞	神 秘	長 谷 川 清 夫	四倉町
株式会社 源 太 賞	Maquillage	吉 田 暁 欧	平下神谷
〃	夕 ぐ れ の 舞	横 山 龍 雄	平下神谷
ミモザギャラリー賞	怒 る 木	江 尻 敏 子	平北神谷
ガスワン賞 (常磐共同ガス株式会社)	思 い 出 の 集 落	小 野 優	北茨城市大津町
ひまわり信用金庫賞	Red	太 田 昭 子	小名浜
ハニーズ賞 (株式会社ハニーズコーポレーション)	桜 舞	武 田 貴 彦	平赤井
〃	音 色	葛 原 博 昭	中央台